

令和6年6月19日実施 無電柱化推進事業（競馬場通り） 事業計画説明会 主な質疑応答

番 号	参 加 者 か ら の ご 質 問	回 答
1	無電柱化の整備状況の地図（説明会資料9ページ）について、広域避難場所や緊急輸送道路を表示する等したほうがわかりやすいのではないか。また、整備状況についても記載すべきではないか。	広域避難場所については品川区無電柱化推進計画に記載されております。緊急輸送道路については記載されていないため、説明会終了後、資料を区ホームページに掲載する際に併せて、東京都の緊急輸送道路のホームページをリンク先として追加いたします。
2	電柱が無くなることによるデメリットは想定しているか。例えば電線に止まっていた鳥が電柱がなくなったことによりペランダに来るなど。	区内で無電柱化を実施している路線は複数ありますが、そういった被害等は聞いておりません。
3	電線が地中化されると、断線等が起きても視認できないが対策はあるのか。	地中化後は電力会社にて定期的に点検を行う予定です。点検の結果、劣化等が発見されれば計画的に補修等を行います。
4	各家庭に電線や通信線を引き込む際の費用負担はあるのか。	今回の無電柱化工事では、住民の皆様の費用負担は発生しません。
5	有線放送の引き込みはできるのか。また、今回の工事で競馬場通りに面していない裏側の家にも有線放送は引き込めるようになるのか。	有線放送も地中化を行います。競馬場通りに面している住居等のみ地中化を行います。面していない住居等が新たに引き込めるという訳ではありません。
6	電線が現在条数が2相と3相のものがある。今回の工事で変わるのか。また、条数を2相から3相に変更してほしいのだが、同時にできないか。	今回の工事では工事前と変わりません。
7	1工区の具体的な範囲を教えてください。	第一京浜国道の南大井一丁目交差点から、旧東海道交差点までですが、南側2車線についてはさらに東側へ進み1本目の側道手前までが範囲となっております。
8	共同溝の管路と特殊部のつなぎ目や亀裂から水が入って共同溝が水没するのではないか。	そのような事象が発生しないよう、定期的に点検していきます。
9	各家庭への電線等の切り替え工事は1軒1軒行うのか。また、切り替え工事の際に停電は起きるのか。	切り替え工事は1軒1軒行います。停電については数時間程度見込まれますが、事前に各家庭に伺ってご説明致します。
10	現道には植栽帯があり電線共同溝の工事で撤去すると思われるが、最終的にどこまで復旧するのか。	R10年度の道路復旧工事の際にできる限り復旧する予定です。詳細については今後検討いたします。
11	「区民公園」バス停の前にお休み石がない。以前、区に設置要望を出したが、幅員が狭く設置ができないという回答があった。しかし近くには植栽帯の場所におやすみ石を設置している場所もあるため、今回の場所でも置けるのではないか。部署が違うと思うが、共有して検討していただきたい。	おやすみ石は、設置後の歩道幅員を2m確保しないと車椅子が通れないため、設置に条件があります。いただいた内容は道路復旧工事の際に検討致します。
12	道路工事だけで5年もかかるのか。1工区2工区合わせて5年で終わるのではないか。	地下に埋まっているインフラの移設に時間がかかることや各ご家庭1軒1軒回って調整を行うことが通常の道路工事とは違い、無電柱化工事で時間がかかってしまう理由です。 本工事においては既存ストックを活用することで、既存インフラの移設を減らし、工期短縮の工夫をしています。
13	工区を分けた理由は何か。	なぎさ会館横で行われている下水道工事が終了しないと、着手出来ない箇所があるためです。